

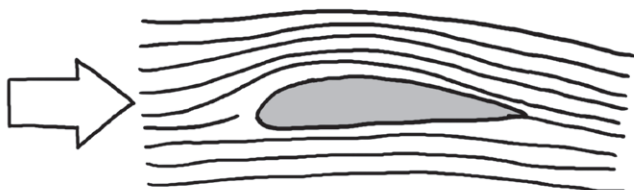
2-3 もっと知りたい、流れのこと

電子機器の熱解析は、流れ解析もセットであることがほとんどです。熱のことを知れば知るほど、流れのことも知りなくなるのは自然の流れですので、ここは一つ、流されてみましょう。菊山さん、「上善は水のごとし」ですね。



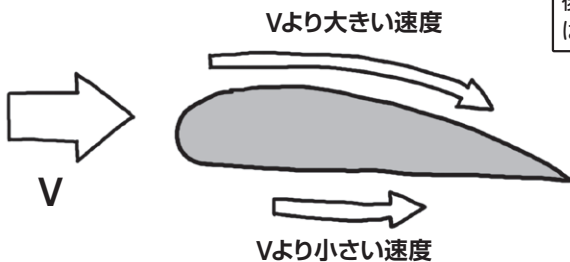
翼が浮き上がることについて
私なりに考えた説明です

翼にぶつかった流れは
二手にわかれます



上部の方が距離が長い

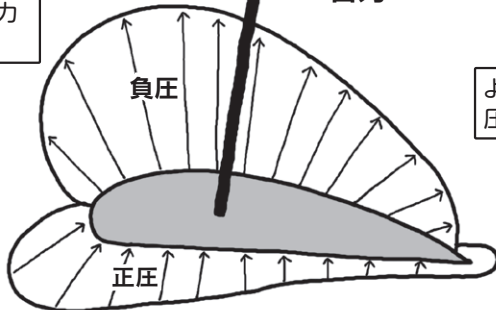
同じ時間に翼の
後方でまた合流する
はず(たぶん…)



とすると、
上部の方が
速くないと
いけない

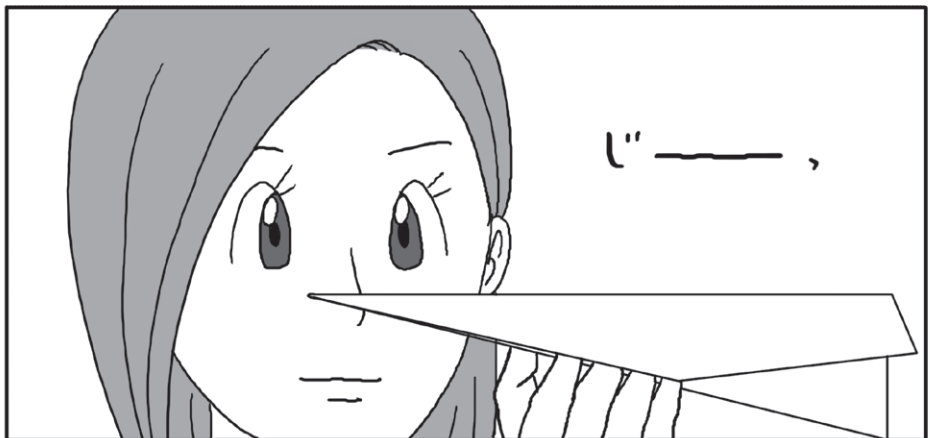
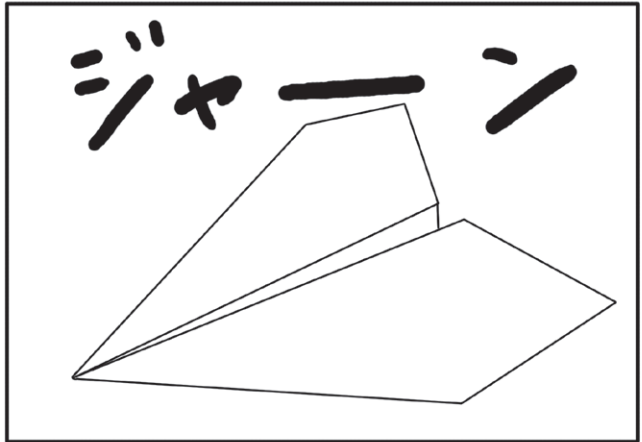
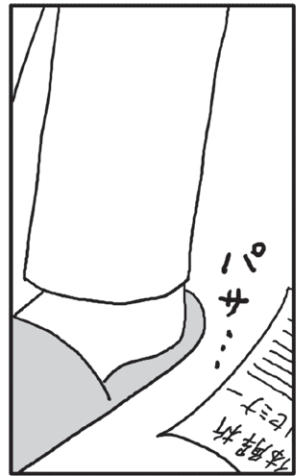
大学の流体力学で
習ったベルヌーイの
式で速い方が圧力
は低いとあった

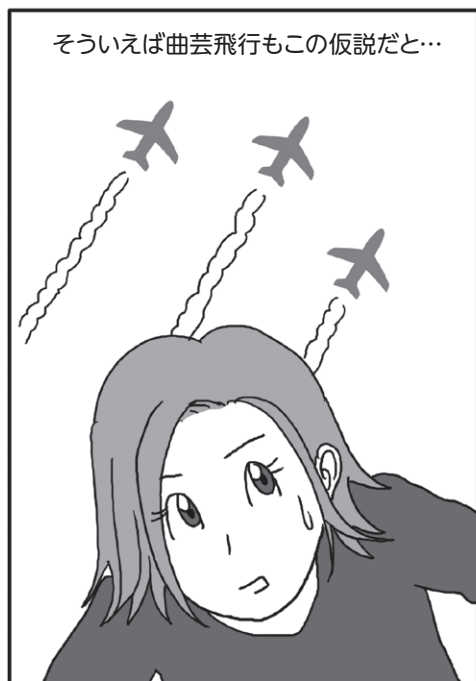
空気による
合力

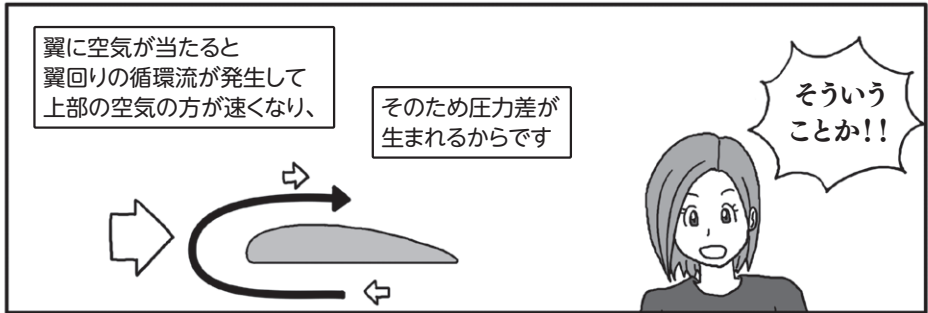


よって上部の
圧力の方が低くなり

その結果上向
きの力が生じる



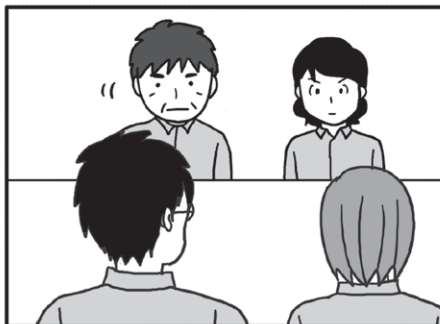
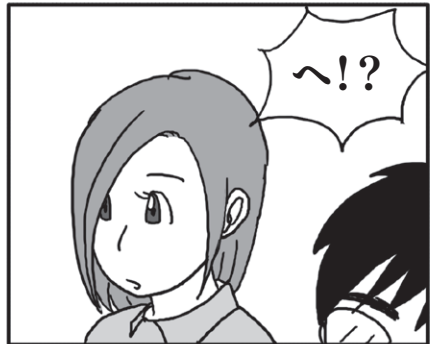
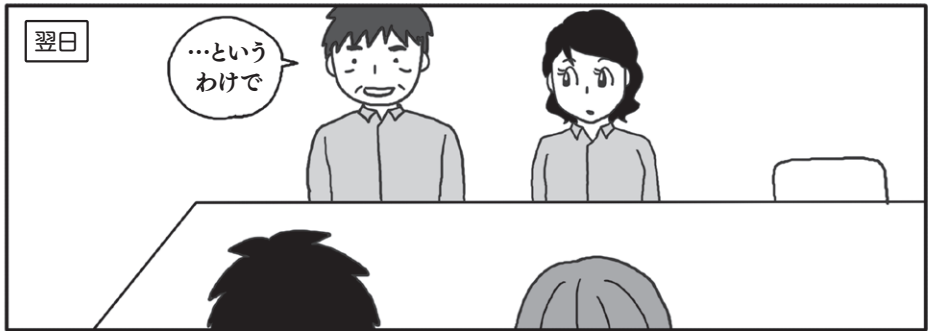


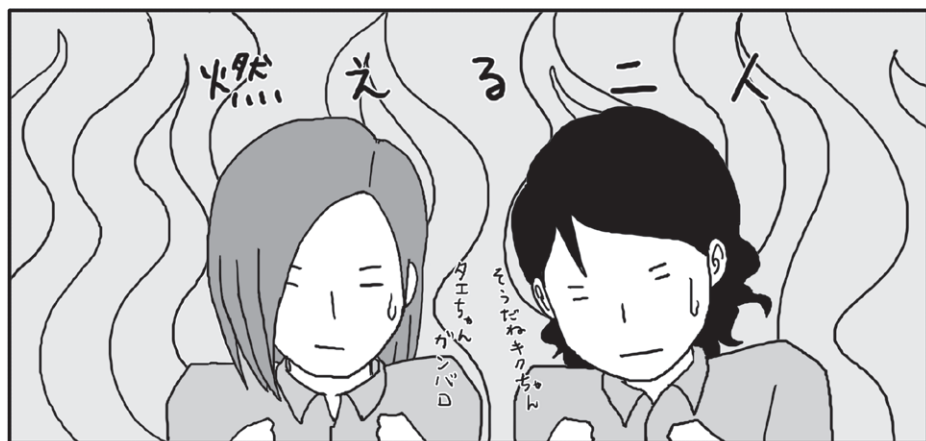


2-4 もっと知りたい、熱設計のこと

国内でも、熱設計の最先端を知るためのさまざまなシンポジウムが開催されています。電子機器の小型化、高性能化、発熱密度の増加がますます進む中、新島さんのような若い設計者にとっても、熱設計は腕の見せどころですね。

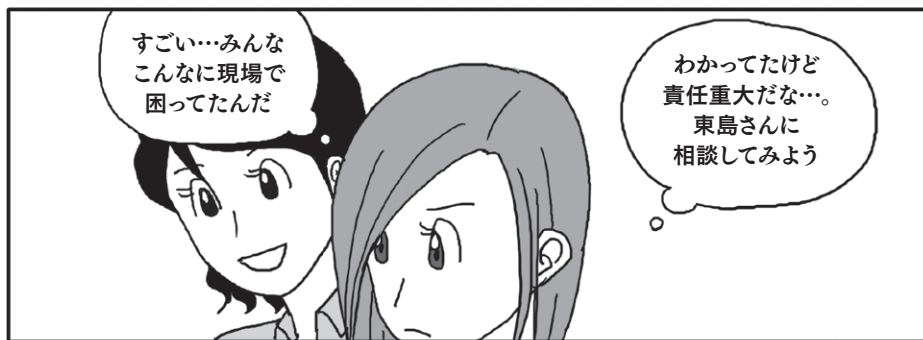
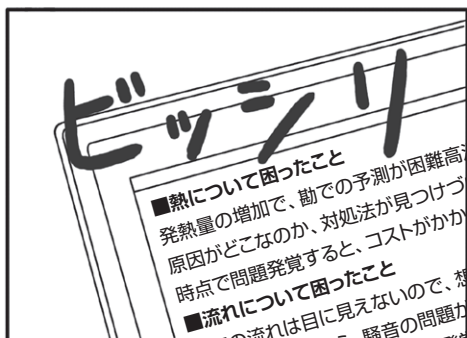


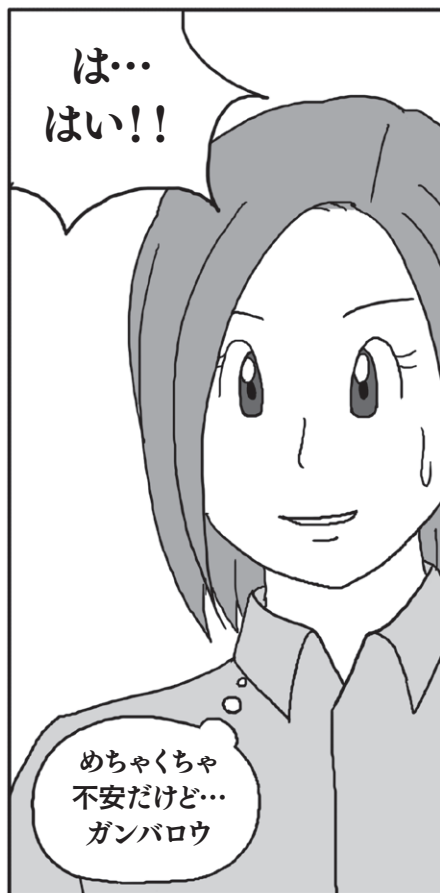
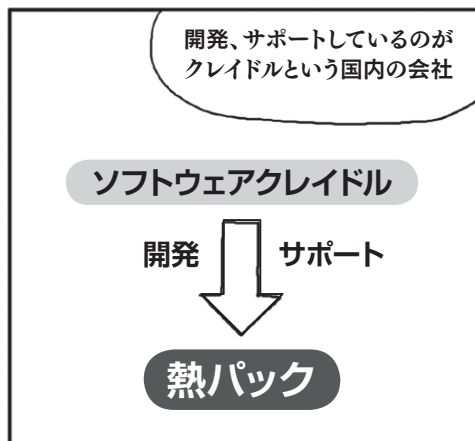






一週間後…





私、熱解析はじめました。

制作 ● ジャパンスタイルデザイン株式会社

© 2015 Software Cradle